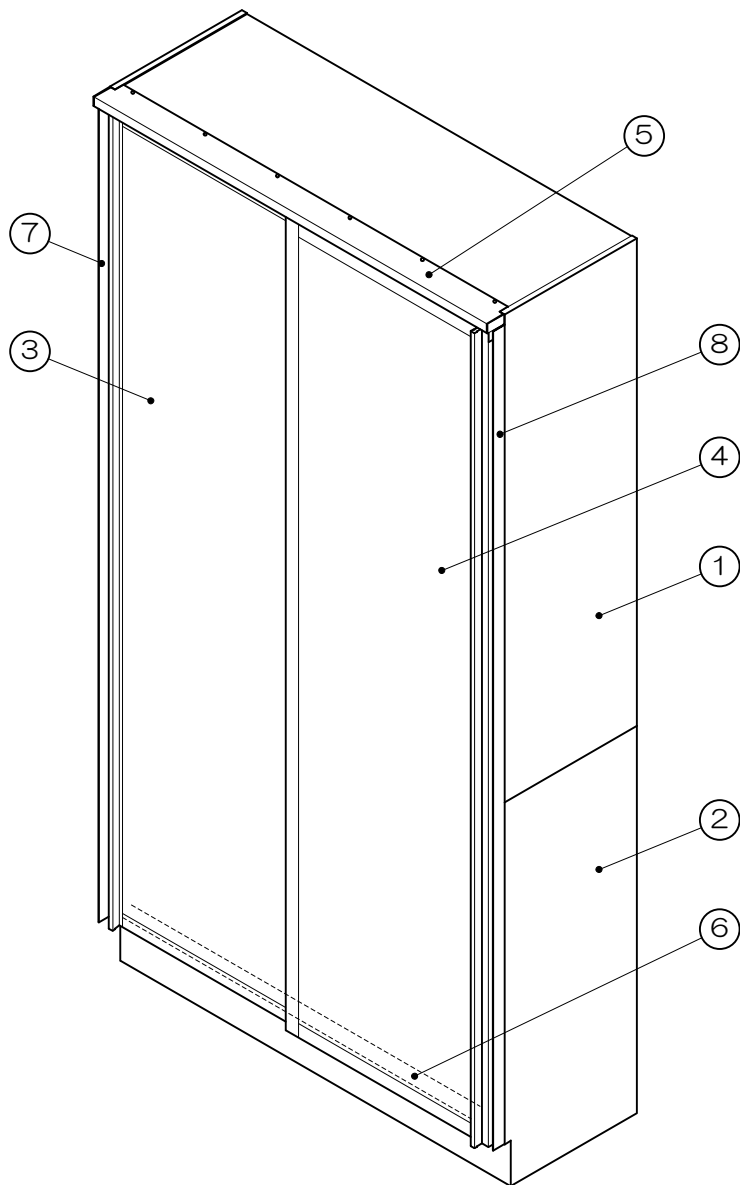


# アカラ システムキッチン

## フル引戸トールユニット設置説明書

フル引戸タイプのトールユニットは、下台、上台の計2つのキャビネットと引戸上下レール、引戸扉左右2枚、左右サイドフィラーで構成します。



- ①トールユニット上台
- ②トールユニット下台
- ③左引戸本体
- ④右引戸本体
- ⑤引戸上レール
- ⑥引戸下レール
- ⑦サイドフィラーL
- ⑧サイドフィラーR

### もくじ

- 1. 設置される方へのお願い…………… 1
- 2. 安全上のご注意…………… 2
- 3. 設置前のご確認…………… 3
- 4. 設置方法…………… 3~6
- 5. 仕上げ…………… 6
- 6. 安全点検…………… 6
- 7. お願い事項…………… 6

## 1. 設置をされる方へのお願い



- キッチン設置者の安全と使用者の安全確保のため、この設置説明書をよくお読みになり、安全で正しい設置を行ってください。
- 本説明書は、フル引戸トールユニットに関する設置説明書です。その他のキャビネットは、それぞれに添付する設置説明書をご覧ください、正しい設置を行ってください。
- 設置完了後、各部の点検を行い、異常のないことを確かめてください。
- 取扱説明書は流し台に同梱されていますシステムキッチン取扱説明書をご覧ください。なお、フル引戸トールユニットのみご購入された場合は、弊社営業所から取扱説明書を取り寄せ、お客様にお渡しください。
- 本設置説明書は紛失や汚れのないように保管し、設置完了後お客様にお渡しください。

## 2. 安全上のご注意



必ずお守りください。

設置の前に、この「安全上のご注意」をよくお読みの上、正しく設置してください。

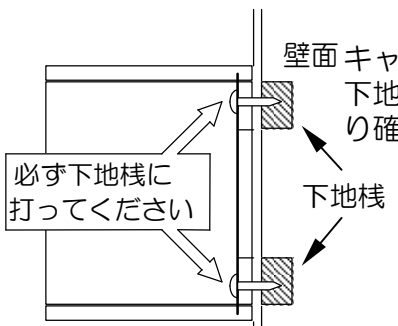
- 表示内容を見逃して誤った設置をしたときに生じる危害や損害の程度を、次の表示で区分し、説明しています。

 <b>警告</b>	この表示の欄は「死亡または重傷を負う可能性が想定される」内容です。
 <b>注意</b>	この表示の欄は「傷害を負う危険が想定される場合および物的損害のみの発生が想定される」内容です。


- お守りいただく内容の種類を、次の絵表示で区分し、説明しています。

	このような図記号は、してはいけない「禁止」の内容です。
	このような図記号は、必ず実行していただく「強制」の内容です。

### 警告




壁面 キャビネット固定ネジを打つ部分には、十分な強度をもつ木質の下地材があることを確認し、所定の付属ネジを使用して、手順通り確実に行ってください。

 ネジ打ち部分に下地材が無かったり下地材の強度が不足している場合や、短いネジ、細いネジを使用するとキャビネットが転倒・脱落して大けがをするおそれがあります。





### 注意

設置完了後は、引戸およびレールの傾き・ガタつき・ゆるみのないことを必ず確認してください。




引戸およびレールの取付に異常があると、使用中に引戸がはずれてけがをするおそれがあります。

設置に使われる溶剤・洗剤・接着剤・その他薬品については、それぞれの注意表示に注意がって、正しくお使いください。

誤った使い方をすると、人体に影響がたり使用部材の損傷や劣化の原因となるおそれがあります。

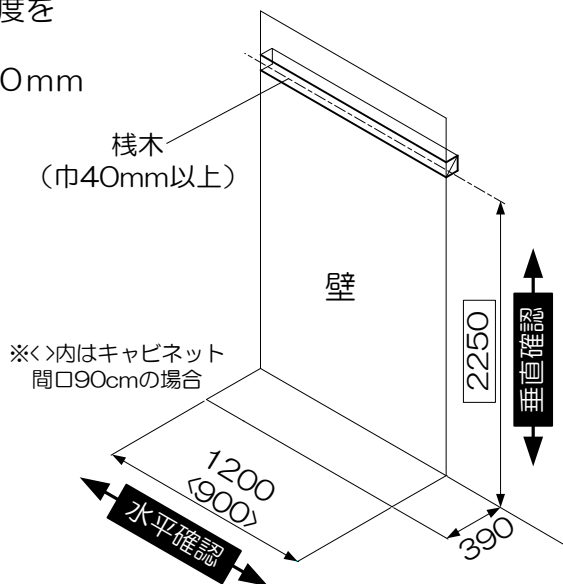
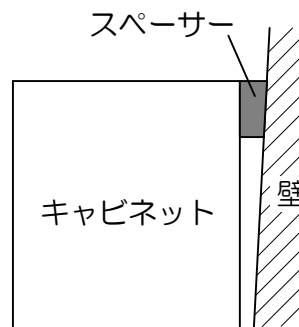
棚板を設置する時は、棚受けをすきまのないよう根元まで確実に差し込んでください。



棚受けがはずれ、食器などが落下して怪我をするおそれがあります。

### 3. 設置前のご確認

- 注文した製品が納入されているか確認してください。
- 設置する場所の直角・水平レベルを確認してください。  
レベルが出ていない場合は、壁とキャビネットとの間に適当なスペーサーを入れて調整してください。
- トールユニットはキャビネット背板より壁面にネジで固定します。  
したがって、ネジ打ち位置の壁面下地が十分な強度を有するか確認してください。  
強度が十分でない場合は、取付ネジの位置に巾40mm以上の栈木を壁面下地に取付けてください。



※口内寸法は、カウンター高さ850mmの場合です。  
カウンター高さ820mmの場合、□-30mmになります。  
カウンター高さ900mmの場合、□+50mmになります。

### 注意



必ず守る

- 水平・垂直・直角基準を確実に  
出してください。

水平・垂直・直角が出ていないと、  
ユニットがひずんだり、傾きます。  
また引戸がスムーズに開閉できなく  
なるおそれがあります。

### 4. 設置方法

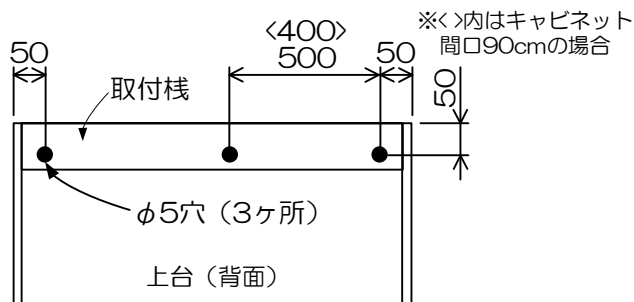
下記の手順にしたがって設置作業を進めてください。

#### 1. 棚板・引出の取りはずし

シンクキャビネットに付属の設置説明書を参照して棚板と引出を取りはずしてください。

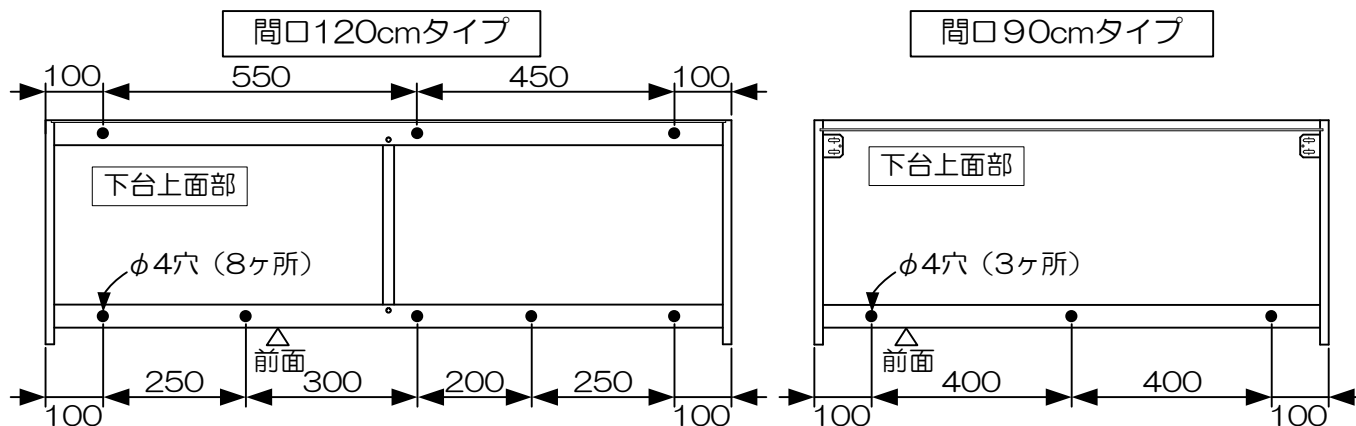
#### 2. 壁面取付用下穴の加工

上台キャビネット背板の所定の位置に、壁面  
固定用の穴を加工してください。



#### 3. 連結用下穴の加工

下台上面の所定の位置にキャビネット連結用の穴を加工してください。



#### 4. キャビネットの連結

下台を所定の位置に設置し、右図要領で連結してください。

間口120cm：連結用下穴より  
間口90cm：L金具より

間口120cm：  
トラスタッピンネジ  
3.5x27 3本

間口90cm：  
トラスタッピンネジ  
3.5x14 2本

連結用下穴より

トラスタッピンネジ  
3.5x27  
間口120cm：5本  
間口90cm：3本

#### 5. 壁面への固定

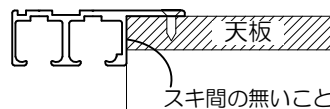
上台キャビネット背板の壁面固定用穴よりネジ（トラスタッピンネジ 4.5x60）3本で壁面に固定してください。

#### 6. アルミフレーム引戸の取付

##### 6-1. 上レールの取付

皿ネジ4x14  
間口120cm：6本  
間口90cm：5本

上レール納まり



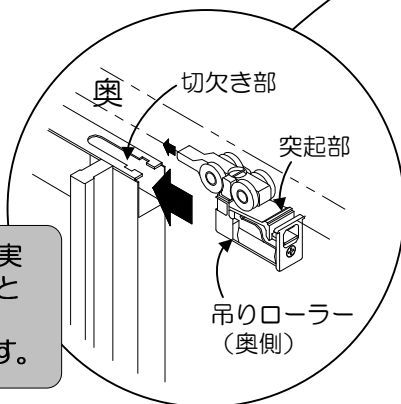
注意) 下レールとサイドフィラーの取付は引戸吊り込み後に行います。

##### 6-2. 引戸の吊り込み

##### ◆左引戸を吊り込む

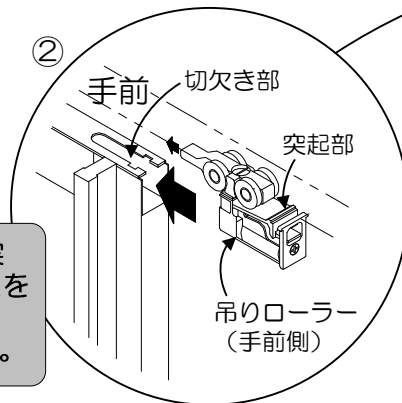
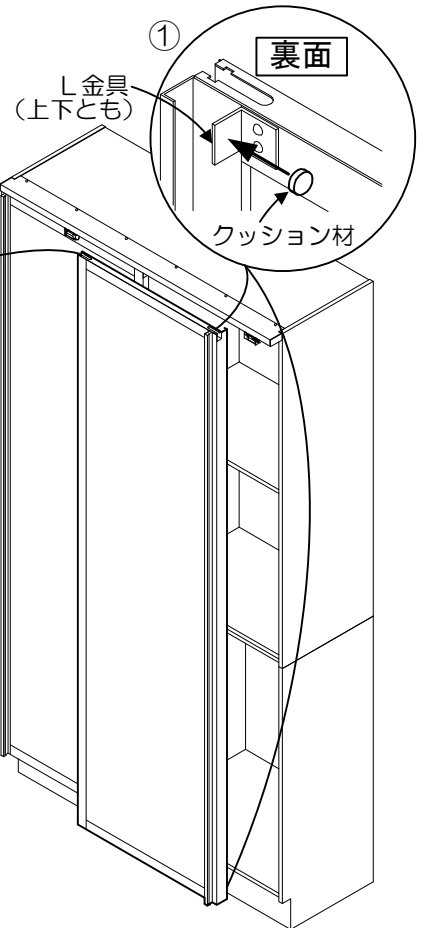
引戸の上部左右の切欠き部に上レール奥の吊りローラーをパチンと音がするまで入れてください。

注) 突起部が切欠き部に確実に引っかかっていることを確認してください。落下のおそれがあります。



### ◆右引戸を吊り込む

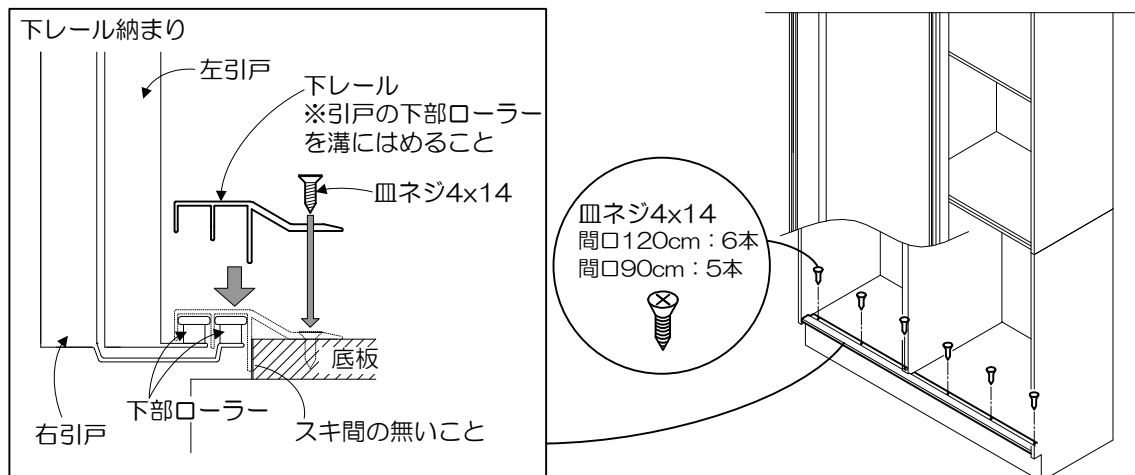
- ①吊り込みの前に引戸裏面の上下のL金具に、付属のクッション材を貼り付けてください。
- ②引戸の上部左右の切欠き部に上レール手前の吊りローラーをパチンと音がするまで入れてください。



注) 突起部が切欠き部に確実に引っかかっていることを確認してください。落下のおそれがあります。

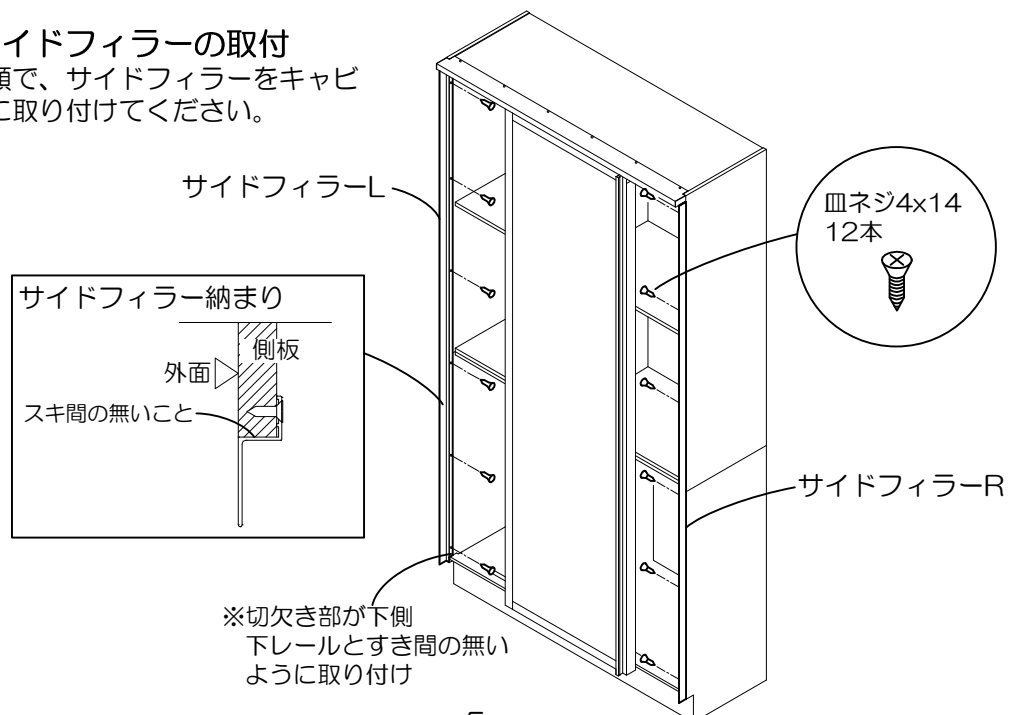
### 6-3. 下レールの取付

図の要領で、下レールをキャビネットに取り付けてください。



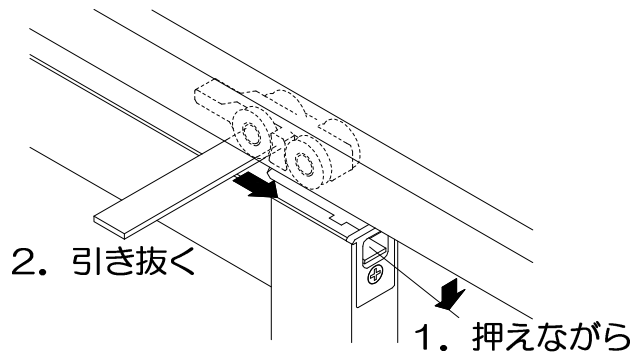
### 6-4. サイドフィラーの取付

図の要領で、サイドフィラーをキャビネットに取り付けてください。



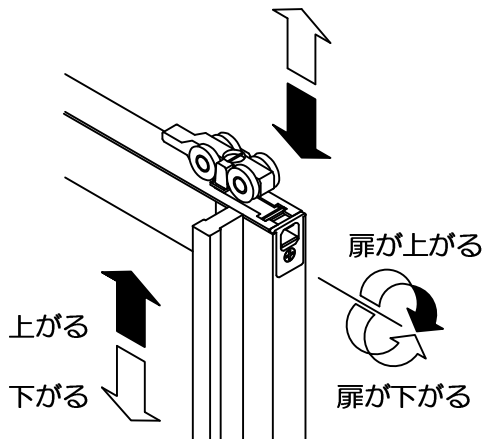
## ■一度吊り込んだ引戸を取りはずす場合

2mm以下の薄いさし金などで引戸上部左右の吊りローラーをスライドさせて引き抜き、引戸をはずしてください。

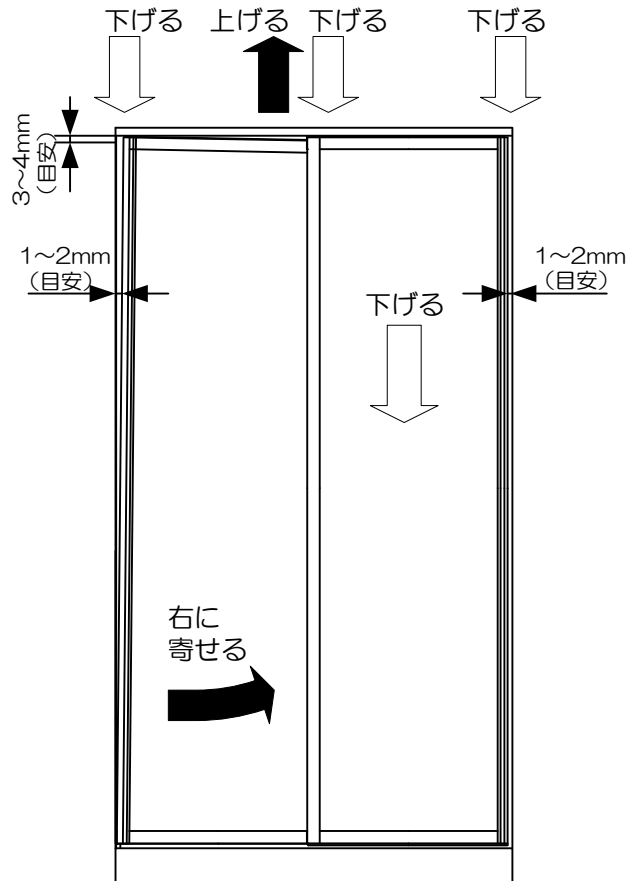


## 6-5. 引戸の調整

扉上部のねじを回し、扉高さを調整します。



注) 扉の調整は必ず手回しドライバーで調整してください。



## 7. 棚板・引出の取付

シンクキャビネットに付属の設置説明書を参照して棚板と引出を取り付けてください。

## 5. 仕上げ

キャビネットの汚れ、ゴミ等は、中性洗剤をつけた布でふきとってください。洗剤を使用した場合は、必ず水拭き、空拭きを行い洗剤が残らないように注意してください。

## 6. 安全点検

- ①引戸を閉める時、閉まりきる直前にブレーキが掛かりゆっくり閉じるか確認してください。
- ②引戸の閉止時に、引戸の傾きなど異常が無いことを確認してください。

## 7. お願い事項

### 【1. 商品の養生】

すべての設置が完了しましたら、引戸およびキャビネットを保護養生してください。

### 【2. 梱包材その他部材の処理】

梱包資材等の不要部材は、法令にしたがって適正な処理をお願いします。

**タカラスタンダード株式会社**

本社 〒536-8536 大阪市城東区鳴野東1丁目2番1号  
TEL 06-6962-1531

10151218

3B-5